

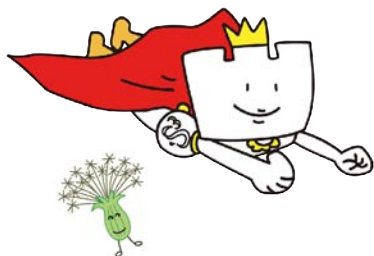


新宿の環境学習 & 情報発信基地から、ホットなニュースを皆様に隔月でお届けします!

エコギャラリーニュース

ECO Gallery News!

2009年12月25日号 Vol. 54



上手に苗を植えました!



田んぼの草取りをしました



ネズミや鳥に食べられないようネット張り

●新宿中央公園ビオトープの田んぼプロジェクト

ビルに囲まれた田んぼで、中央公園ビオトープの会の指導のもと、毎月第1土曜日に親子でお米作りをします。5月田植え、8月ネズミ対策をかねた畦の草刈り、9月ネズミ対策、10月稲刈りとハサ掛け、11月田んぼの整理など、みんなで力を合わせて作りました!

お米を収穫して食べるだけで終わりません。稲は無駄なくリサイクルできる植物。稲でリースを作りました。



脱穀した後の稲で縄ないを体験してリースを作りました♪



みんなで一列になって苗を植えました

実りの喜び“収穫”

田んぼプロジェクト

お米作りを通して

人と自然のつながりを考える環境教育です。



育てた稲を自分たちで脱穀しました



私たちがみんなで苗を植えてお米を収穫しました!

●日の出町の田んぼプロジェクト

山間にある棚田のような美しい田んぼで、6月に田植えをしました。カエルやイモリなど、田んぼに住む生き物をたくさん見ることができます。

11月は稲刈りの後、刈り取った稲を束ねてハサ掛けで天日干しをします。懐かしい日本の田園風景や、農作業を家族で楽しむことができました。

※この事業は「オール東京62市区町村共同事業みどり東京・温暖化防止プロジェクトみどり体験交流事業」として実施しています。



頑張ってお米作りをしました!



大豊作♪



ハサ掛けで天日干しをしました

2010年も田んぼプロジェクトを開催します。みんなで一緒にお米作りを体験しましょう!

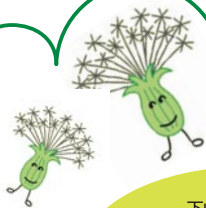


センター長 御所窪子

実りの喜

平成21年度 新宿区 環境絵画展・

“環境絵画”と“環境日記”は、子どもたちが環境
たくさんの応募をありがとう! 受賞さ



下山田衣里さんは
昨年、環境日記エコレンジャー賞を受賞。
家族で新宿エコワングランプリ
個人・ファミリー部門の優秀賞も
受賞しています!

環境日記区長賞 早稲田小学校4年 下山田 衣里さん

「動物を保護する人になりたい」と将来の夢や、「もっと学校で環境活動に取り組み『みどりの小道』をパワーアップさせて仲間を増やしたい!」と語ってくれました。「環境日記は楽しみながら続けること! エコネタを探すことって楽しいよ!」と環境日記を続ける秘訣も教えてくれました。



環境絵画区長賞 四谷中学校3年 田口 加奈子さん

沖縄の美しい海を情緒豊かに描いた田口さんは、「水泳やバレーボールなど、スポーツが大好き!」という活動的な中学生です。「オランダの美しい風景と花に魅力を感じます」と得意な語学を生かした海外への旅の夢を語ってくれました。



新宿区では、新宿区立環境学習情報センターとの連携により新宿区立小学校の4～6年生に配布しています。2007年度から、新宿区独自のコンテンツを盛り込んだ新宿区版を作成しています。



子どもたちの メッセージを伝えたい!!

財団法人グリーンクロスジャパンの川本恒彦さんに
みどりの小道プロジェクトについてお話を伺いました。

11年前にプロジェクトがスタートしました。当時は1万数千冊と配布数も少なく、自分たちで考え手作りした環境日記を持って全国の小学校を回りました。徐々に知名度が上がり、学校の意識も変わって、現在10万冊を印刷しても予約ですぐに無くなってしまいます。

10万冊を配布し応募してくれる子どもが約5～6千人ほどいます。累積していくと60万人の1%でも6万人になります。6万人の子どもたちが親や周りの5人に影響を与えるとすれば、30万人にもなります。子どもたちの取り組みを通して学校から家庭に、さらに地域から社会へと環境意識が広がる。それが私たちの目的です。中には途中で書いて終えてしまう子どももたくさんいます。ご家庭でも子どもと一緒に「みどりの小道」を手に取り、1週間でも10



写真後列左から/グリーンクロスジャパン 川本氏、御所窪センター長、伊藤環境清掃部長と「新宿こども環境シンポジウム」に参加してくれた子どもたち

日間でもトライしてみようと行動を起こすだけで影響力があると思います。

昨年の10周年では、第1回目の受賞した子どもたちを表彰式に招きました。子どもたちが成長して環境に関する道を歩んでいる姿に、私たちの目指していることが実現する喜びと、活動を長く続ける必要性を実感しました。

私たちは、子どもたちの素晴らしいメッセージを大人たちへ伝えていく。そのサポートに力を注いでいきたいと思っています。子どもたちの活動をメディアを通してドキュメンタリーで紹介をしていきたいですね。

「新宿こども環境シンポジウム2009」の様子をHPで見よう!

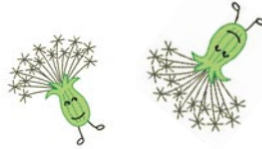
環境絵画の全受賞作品と環境日記の一部が、新宿区清掃部環境対策課が発行するカレンダー「新宿区エコ・チェックダイアリー」に採用されたよ! 12月中旬から新宿区内各所で配布中です。みんなのエコライフに活用してください!!

11月14日に開催された「新宿こども環境シンポジウム2009」と表彰式の様子は、エコギャラリー新宿ホームページで見てくださいね! 2010年もみんなの応募を待っているよ!!

<http://www.shinjuku-ecocenter.jp/event/2009/11/20091114.html>



び“成果”



「みどりの小道」環境日記コンテスト

問題について考え、行動するきっかけを作ります。
れたみなさん、おめでとうございます!!



11月14日、「新宿こども環境シンポジウム」第1部は表彰式、第2部で受賞者記念ワークショップ「つくろう! 私たちのエコスクール」を開催しました。

環境絵画展 総応募数:481点

区長賞 田口 加奈子 (四谷中学校3年)

親子合作の部

- 金賞 水上 雅里 (柏木小学校2年)
- 銀賞 橋本 優加 (西戸山小学校3年)
- 銅賞 鳥海 菜月・葉月 (牛込仲之小学校4年)
- 銅賞 中川 誘樹輝 (柏木幼稚園年長)
- 努力賞 下本 琉伊 (西戸山小学校5年)
- 努力賞 小川 澄人 (柏木幼稚園年長)

小学校低学年の部

- 金賞 金子 ちひろ (戸塚第三小学校3年)
- 銀賞 小川 翔司 (柏木小学校2年)
- 銅賞 高橋 諒多 (早稲田小学校1年)
- 銅賞 吾妻 夏 (余丁町小学校2年)
- 努力賞 廣中 美希 (早稲田小学校3年)
- 努力賞 堀 瑠楓 (四谷小学校1年)
- 努力賞 齊藤 祐樹 (落合第五小学校2年)
- 努力賞 秋元 紗絵 (西新宿小学校2年)
- 努力賞 柳 澄美 (学習院初等科2年)

小学校高学年の部

- 金賞 藤本 侑生 (戸山小学校5年)
- 銀賞 渡部 美沙希 (戸塚第三小学校5年)
- 銅賞 西沢 樹 (市谷小学校6年)
- 銅賞 小川 爽花 (柏木小学校4年)
- 努力賞 吉田 美花 (津久戸小学校6年)
- 努力賞 那須 万里子 (市谷小学校5年)
- 努力賞 下山田 衣里 (早稲田小学校4年)
- 努力賞 桐山 奈緒子 (牛込仲之小学校6年)
- 努力賞 柳 光胤 (落合第四小学校4年)
- 努力賞 中西 千聡 (西戸山小学校6年)

中学生の部

- 金賞 加藤 さくら (落合中学校2年)
- 銀賞 李 洋 (四谷中学校3年)
- 銅賞 西澤 朋葉 (落合第二中学校2年)
- 銅賞 李 侖書 (新宿中学校2年)
- 努力賞 遠藤 貴子 (四谷中学校3年)
- 努力賞 藤倉 萌 (四谷中学校3年)
- 努力賞 宮野 大和 (落合第二中学校1年)
- 努力賞 衛藤 佑果子 (落合第二中学校1年)
- 努力賞 川窪 小夏 (新宿中学校2年)
- 努力賞 牧野 サヤカ (新宿中学校2年)

「みどりの小道」環境日記コンテスト 総応募数:1100点

区長賞 下山田 衣里 (早稲田小学校4年)

- 金賞 福島 龍之介 (市谷小学校5年)
- 銀賞 田山 和 (市谷小学校6年)
- 銅賞 松島 美奈 (市谷小学校5年)
- 細田 健司 (愛日小学校5年)
- 福島 里奈 (淀橋第四小学校5年)

- 努力賞 吉永 萌華 (市谷小学校5年)
- 筒井 瑛美子 (市谷小学校6年)
- 山崎 ひとみ (市谷小学校6年)
- 荒木 萌 (早稲田小学校5年)
- 佐藤 那乃 (落合第四小学校6年)

- エコ王子賞 杉崎 文香 (市谷小学校5年)
- 島本 佳奈 (東戸山小学校5年)
- 山本 悦史 (大久保小学校5年)
- 大巻 彩乃 (淀橋第四小学校5年)
- 坂本 梨花 (淀橋第四小学校5年)

- 奨励賞 池上 暁華 (市谷小学校5年)
- 池田 あや (市谷小学校5年)
- 高木 万里子 (市谷小学校6年)
- 伊藤 尚泰 (愛日小学校5年)
- 久保田 禮 (富久小学校4年)
- 越後谷 一樹 (東戸山小学校4年)
- 石井 瑛万 (東戸山小学校6年)
- 河野 沙南 (東戸山小学校6年)
- 村井 夏輝 (四谷小学校4年)
- 小林 真美奈 (戸塚第一小学校6年)
- 鈴木 美佳 (戸塚第二小学校6年)
- 五十嵐 佳乃 (落合第一小学校4年)
- 松本 啓吾 (落合第一小学校4年)
- 山本 麻里絵 (落合第一小学校4年)
- 長谷川 恵汰 (落合第六小学校4年)
- 秋元 壮颯 (西新宿小学校5年)
- 合田 摩弥 (西戸山小学校6年)

- 新宿エコレンジャー賞 本多 賢人 (市谷小学校3年)
- 廣中 美希 (早稲田小学校3年)
- 若葉賞 吉永 彩華 (市谷小学校2年)

「みどりの小道」環境日記コンテスト 学校賞10校

最優秀学校賞 市谷小学校 東戸山小学校

優秀学校賞 愛日小学校 鶴巻小学校 四谷小学校 戸塚第一小学校

戸塚第二小学校 落合第一小学校 落合第六小学校 淀橋第四小学校





ECO Gallery Shinjuku エコエコ探検隊が行く!

生活の中の身近な疑問 **Q&A** 3R協働宣言ってな~に?

新宿区役所生活環境課 ごみ減量計画係へ行ってきました!

最近、「3R協働宣言」のポスターやステッカーを見かけます。「新宿発エコな暮らし~新宿区3R推進協議会」ってあるけど、なんだろう?そこでエコエコ探検隊は区役所へ突撃!優しく迎えてくれた平野さんにお話を伺いました。

Q 3R推進協議会は、どんなところですか?

A 区民のボランティア団体・スーパー・コンビニ・デパートなどのお店と新宿区が連携して、ごみ減量化に取り組む会です。区の呼びかけで平成20年4月発足しました。昨年は、「新宿エコ自慢ポイント」「3R推進キャンペーン」など、区民の皆様がたくさんご協力いただきました。今年は「3R協働宣言」です!



Q 「3R協働宣言」って何ですか?

A 3R推進協議会は、ごみを減らし環境を守るための活動を行っていますが、区民の皆様あまり知られていません。そこで10月3日、3R強化月間に「新宿発「エコな暮らし」3R協働宣言」イベントを開催しました。積極的な3Rで区内からごみを減らし、「新宿からエコな暮らし」

を発信していくことを提案する宣言です。新宿区には31万人の区民、昼間の人口が77万人。新宿駅の乗降者は1日370万人と多くの人が集まる大都会です。ここに集う私たちは、未来の地球と子どもたちのために資源を守り循環させていく社会を作らなければならないと考えています。

Q おお~!!すごい!ところで私たち区民は、どのように行動すれば良いでしょうか?

A 環境にやさしい消費行動をしていただけることを期待しています。例えば食品売り場で牛乳パックなどを奥から取ると、手前の約2割はの売れ残りとして捨てることとなります。これはお店の負担になり、環境負荷にもなります。なるべく手前の食品から購入していただくと良いですね。マイバックを持参したり、フードマイレージを考えて商品を選ぶなど、積極的に「エコな買い物」をしましょう。家庭では資源ごみを分別して出し、再利用やリサイクルでごみを減らすなど、「エコな暮らし」をお願いします。

Q 身に染みるお話です。今後の活動は?

A 宣言に参加してくれる団体やお店を増やし、サポートしていきます。新宿区が「エコな暮らし」を皆様と一緒に創る街であることを広くアピールしていきましょう!

私たちも頑張ります!ありがとうございました!



生活環境課 ごみ減量計画係 平野克さん

3R協働宣言参加店
募集中!!
新宿からエコな暮らしを
発信しましょう!

★エコ王子劇場★

第16話

by Tomoko Adachi

♥ | Love なべ ♥



新宿駅からのご案内

- 徒歩
新宿西口より約15分
- バス/新宿駅西口ターミナル17番乗り場
宿32[佼成会聖堂普門館前]行き「十二社池の下」より徒歩1分
宿33[永福町]行き「十二社池の下」より徒歩1分
- 地下鉄
大江戸線「都庁前」駅A5番出口より徒歩5分
丸の内線「西新宿」駅2番出口より徒歩10分



エコギャラリー新宿 アクセスマップ

※当施設は駐車場を設けておりません。
ご来場の際は徒歩または公共交通機関にてお越し下さい。

講座とイベントのお問い合わせ

下記の電話番号またはFAX、メールでお問い合わせください。

お申し込み方法

住所・氏名・年齢・性別・連絡先(電話・FAX・メールアドレス)・講座名を明記の上、往復はがきまたはFAX、メールにて下記へお申し込みください。

エコギャラリー新宿
(新宿区立環境学習情報センター)
(区民ギャラリー)
〒162-0023 東京都新宿区西新宿2-11-4
(新宿中央公園内)

Tel.03-3348-6277 Fax.03-3344-4434
E-mail info@shinjuku-ecocenter.jp

●個人情報についてのお知らせです。お読みください。
お申し込み内容で収集した個人情報は、会場の運営の遂行およびエコギャラリー新宿が実施する環境学習に関連した事業の案内や参加者募集の情報をお届けするために利用する場合がございます。

- 編集・発行/エコギャラリー新宿
- 発行日/平成21年12月25日
- 発行責任者/御所達和子
- 編集部/落合千秋・武雄一郎・下山田恵子・平賀真澄
- 編集協力/NPO法人新宿環境活動ネット

●編集後記/我が家のエネルギーダイエットは順調なのに我が身のダイエットだけはまだ成功せず。なぜ?どうして?と考えてみたら「もったいない!」と言いつつ食べていた...さらに食欲の増す年末年始に危険を感じ、今日も駅の階段をひたすら駆け登るビギナーSなのでした。

今号の取材を通して、川本氏の子もたちへの温かい眼差しとお話に心を打たれ、平野氏の真剣なお話に感動!!お二人に元気パワーをいただきました♪ お話を全部ご紹介できなくて残念です。2010年は、子どもと一緒に田んぼプロジェクトに参加したいなあ~と思うビギナーHです。



新宿の環境学習 & 情報発信基地から、ホットなニュースを皆様に隔月でお届けします!

エコギャラリーニュース

ECO Gallery News!

2010年2月5日号 Vol.55



エコライフや環境まちづくりも「チャレンジ25」スタートの年に!

崎田 裕子 ジャーナリスト・環境カウンセラー

●「人にも地球にもやさしいまちを創りましょう!」新年の賀詞交換会で、中山弘子区長が真っ先におっしゃった言葉です。

そう、新宿に住み、働く私たちすべてが、安らぎとにぎわいのある“環境都市新宿”を創る一員として、エコライフの実践を期待されているのです。

●そこで提案したいのは、「チャレンジ25」。

2020年までに、1990年比温室効果ガス25%削減をめざす、日本の中期目標達成への挑戦です。

「そんなの無理!」と言う声も聞こえそうですが、世界の平均気温上昇を産業化以前から2度以内に抑えないと、気候変動は後戻りできません。昨年12月にコペンハーゲンで開催されたCOP15でも、「2度以内」という世界の長期目標には先進国も途上国も合意しています。

実現には2050年までに世界全体で半減、特に先進国は60~80%削減が必要といわれており、途中の2020年目標として日本が世界に宣言したのが25%削減。「エネルギー」も「もの」も集中する“大都市新宿”の一員として、私たちも率先して高い目標にチャレンジしたいものです。

●もちろん、はじめの一步ははできることから。私のエコライフは「これ!」と言える「入口」を見つけてみませんか。

「買い物にはマイバッグを持参します」「暖房の設定温度を低くします」「家電は省エネ型でエコポイントを利用します」「夕食は家族一緒に鍋を囲みます」「太陽光パネルを屋根につけます」「健康のためにも歩きます」「カーシェアリングに登録します」「夏にはみどりのカーテンを窓辺に育てます」「まちにお花をふやします」「屋上で野菜を育てます」「水源林の間伐に参加します」・・・そして「検討中の住宅版エコポイントが決まったら、断熱リフォームします」などなど。

3R、省エネ、新エネ、みどりなど多様な「入口」から、エコ交通、エコ住宅など、継続と広がりを目指してください。

●エコギャラリー新宿は、区民・事業者の皆さんと共に、くらしや仕事の多様な「入口」さがしを進めると共に、地域に根差した環境効果が数字などで「見える化」するよう、行政・大学とも連携して元気に仕組みづくりに取り組んで参ります。

エコギャラリー新宿指定管理者
NPO 法人新宿環境活動ネット代表理事



業務担当 服部千絵美
“楽しく続けるエコライフ”
一緒にトライしませんか?

管理主任 相原孝一
(東京都環境学習リーダー)
今年は、国際生物多様性年です。
生き物とのつながりを考えよう!

事業部長 落合千秋
(環境省登録 環境カウンセラー)
事業担当として、区民・事業者・学校
みなさんが楽しくエコを考えて
いくことを目指しています。

地域環境学習コーディネーター
高間佳子 (臭気判定士)
“気づき”を行動に移しつつ、
出会いを大切に進化を目指すぞう!

エコ王子
主役は「あなた」。
いまずく行動してね!

センター長 御所窪和子
(東京都環境学習リーダー)
心を動かそう。体を動かそう。
未来に誇れる新宿を今つくろう!





ECO Gallery Shinjuku

エコエコ探検隊が、素敵な

新宿の環境を良くしたい!!と頑張っている素敵な人たち取材して来ま

校庭を芝生化する!という素晴らしいお仕事
をされている山口隆子主任は、小学3年生
と2歳の子どもの素敵なお母さんです!

四谷第六小学校は理想的な環境

東京都はヒートアイランド対策のひとつ
として、学校回りを緑化する「校庭の芝生
化」を推進しています。平成17年、大久保
小学校と落合第一小学校が芝生化しました。
そして昨年度、大規模に行われたのが四谷
第六小学校です。新宿区としてはじめて全
面的に校庭を芝生にしました。地域との関
わりがとても良い理想的な学校です。

自然の環境を子どもたちへ

ヒートアイランド対策以上に、子どもた
ちに良い影響があります。ケガが減り運動

が盛んになって子どもたちの遊びが変わり
ます。昆虫や鳥が来るようになり、環境教
育の場ができます。また学校と地域の関わり
が強くなります。芝生の維持管理は大変
ですが、子どもたちにとっては楽しく良い
こと尽くめです。

小学校で芝生の出前授業を行っています
が、都会の子どもたちは植物や虫をあまり
知りません。自然のある生活に関わるため
にも環境づくりが必要だと思います。

東京都のサポート活動

校庭の芝生化を推進するにあたり補助金
は対象経費の2分の1ですが、学校・保護
者・地域住民との協働をはかっていただけ
るところに100%補助しています。また芝
生の知識を修得していただくために、日比

谷の「緑と水の市民カレッジ」で芝生のリ
ーダー養成講座を開いています。その他、
実地講習会として芝生化した学校へ専門家
を派遣し、芝の刈り方や水やりなどを実地
で講義するメニューも用意しています。

さらに川淵 JFA 名誉会長を団長にお迎え
して「東京芝生応援団」を組み、たくさん
の企業や団体にご協力いただいています。



●ヒートアイランド現象を
みどりの力で改善しましょう!
都市緑化の手法から効果まで
わかりやすく紹介する本です。
「ヒートアイランドと都市緑化」
山口隆子 著・成山堂書店



●東京都環境局 自然環境部緑環境課 校庭芝生化係 / 山口隆子主任●

小学校の校庭がみどりの運動場に変身!?

●新宿区立四谷第六小学校 / 高橋英明校長先生●



「よつこく応援団」も
作りました!



●高橋校長先生と元気いっぱいの6年生です!

来ていただきサロンを開いています。子
どもたちと休み時間に遊んでくれたり、また
自分たちでお茶を飲みながら話をする場を
学校内に設けています。六小会の皆さんも
芝刈りを楽しみにしてくださいます。

校庭の芝生に人が集う

昨年は校庭で様々なイベントを行いました。
夏休みのはじめに200人もの親子が参
加したPTA主催の「芝生のテントキャン
プ」。「芝生に寝転んで日食を見る」企画は
残念ながら雨でしたが、天文家の保護者の方
が遮光板を用意してくださいました。神宮外
苑花火大会では「夕涼みの会」を催し、11
月の土曜日は演奏家によるマリンバの「グ
リーンコンサート」を学校主催で開催しま
した。地域の方をお招きし、保護者の皆様
と子どもたちも集って一緒に楽しむことが
できました。

地域の皆様の協力で、校庭の芝生化がで
き憩いの場になりました。これからは、子
どもたちがどう芝生を大事に育てていくか
考えなくてははいけません。最初からルー
ルを作り義務化することはしたくありません。
芝生はこんなにも楽しいと分かれば、皆で
育てていきましょう。

義務化しなくとも人が集まって来るのが
一番良いのです。

清々しい草原の香りにエコエコ探検隊は
感動! 素晴らしい校庭を見せていただきな
がら、高橋校長先生にお話を伺いました。

地域の協力で校庭が芝生に!

芝生化には地域の協力を得ることが最大
の条件です。この地域には七つの町会が
あり、皆さんが協力してくださいます。また
学区の国立競技場には、校庭の工事中に
競技場を提供していただきました。現在で
も競技場をお借りしたり、芝生のサポート
をしていただいています。

芝生と子どもたちと地域の人々

夏の炎天下や冬の寒い日でも外で遊ぶ子
が増えました。転んでもケガの心配がない
ので触れ合う場が多くなり、子どもたちの

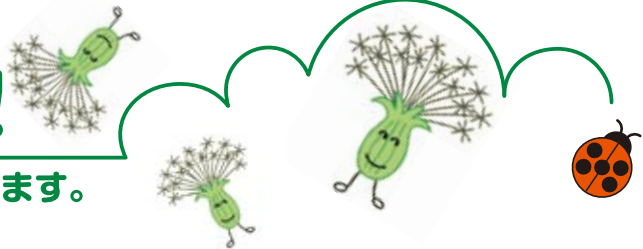
距離が縮まりました。異学年で遊ぶ光景も
見られ、先生方から「子どもたちが優しく
なった」という声が聞かれるようになりました。
最初から狙ったことではありません。芝
生にしたことで環境面が良くなり子ども
の遊びも心も変化してきました。

芝生を育てる背景には、子どもの心と育
ちがあります。また地域の人たちの思いも
あります。芝生を枯らすことはできません。
芝生はメンテナンスが大変だと二の足を踏
む方がいらっしゃいますが、「案ずるより産
むが易し」です。芝刈りは当番制などにし
なくても地域や保護者の方へ声を掛けると
多くの人が集まり、あっという間に終わっ
てしまいます。

当校には地域の高齢者の会「六小会」が
あります。月に3回、6のつく日に学校に

人に会いに行きました!!

した。みなさんのお話と、とびっきりの笑顔をお届けします。



昨年4月開園した富久さくら公園は、地域のシンボルの桜を守るという願いと、子どもたちに親しまれるようにと、ひらがなで名付けられました。子どもたちを優しい眼差しで見守る小林町会長に、広々とした公園を案内していただきながらお話を伺いました。

富久さくら公園の誕生

公務員宿舎の跡地が売却される話を聞き、

地域の公園にするために近隣の7町会の皆さんにご協力をいただきました。区議会に「公園用地にしてほしい」と陳情を出して平成19年3月の区議会で議決されました後、関東財務局への書類提出が3月末締め切りのため大急ぎで署名を集めました。こうして新宿区が公園用地として買い取り、整備した公園です。

新宿区の公園課とワークショップを通し

て公園のデザインを考え、災害時に役立つ設備や芝生の小山など、他にない素晴らしい公園ができました。終戦後に植えられ、長年地域に親しまれてきた桜の老木を残すこともできました。

人の心をつなぐ公園に

現在20名の公園サポーターが公園の維持管理をしています。また植物を育てるために公園の土を耕しています。土を掘り起こすとコンクリートや石などが混じっているため大変な作業ですが、もうすぐ公園の周りに菜の花の種を蒔きます。春には黄色い花をたくさん咲かせて、皆さんを楽しませますよ。また昨年11月、富久小学校の子どもたちが区から支給されたチューリップの球根をたくさん植えてくれました。小さな可愛らしい芽が出始めています。

冬場の芝生は枯れていますが、青々とした芝生の小山で転がって遊ぶ子どもたちの姿を見たときは、本当に嬉しかったですね。子どもたちの将来を見据えて、また地域の皆さんに喜んでいただくために、私たちは公園創りを楽しみながら頑張っています。



●小林町会長(左)と公園サポーターの遠藤さん(右)

●公園のベンチが炊き出し用のかまどに変身!?「ベンチに腰掛ける板を外すと、ふたつの支柱がお米を炊くかまどになります。マンホールは仮設トイレにもなり、木造家屋の多い地域に安心できる公園ができました」と小林会長が説明してくれました。



●新宿区富久北町会 / 小林八郎会長●

公園サポーターと新宿区が公園を創る!!

●新宿区 みどり土木部みどり公園課 公園管理係 / 田辺勝係長●



近年、新宿区内に素敵な公園が増えてきたと感じませんか? 私たちの公園を陰で支えてくれる人たちがたくさんいます! エコエコ探検隊は区役所へ行き、みどり公園課の田辺係長にお話を伺ってきました。

公園サポーターとともに

新宿区には大小合わせて180の公園があります。公園サポーターの活動は平成14年2月からスタートしました。現在89の公園で約900の方が登録しています。

きれいで活気のある公園にするためには、維持管理が必要です。地域の皆さんにサポー



トをお願いすることで、より愛着をもって大切に公園を使っていたころとはじめました。公園サポーターは、様々な協働事業の中のひとつとして起こしたものです。長く継続してい

ただけるように、区は公園サポーターの活動を支援しています。

新宿区民と一緒に公園を創る

新しい公園づくりや公園のリニューアルを進める際には、専門家をお呼びして地域の皆様とワークショップを開きます。

地域の方により多く利用していただくために問題点を探り、どういう施設にしたら良いかなどを話し合います。子どもからお年寄りまで遊びや憩いの場になるよう、地域の特色を活かした公園づくりを皆様とともに目指していきます。

また地域によっては防災性の向上につながるように、区民の皆様のご意見を承る機会をもっと作っていききたいと思います。

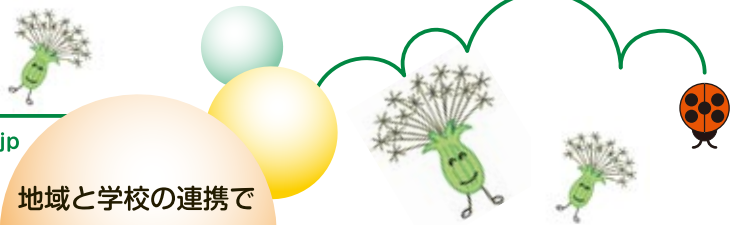
理想的な富久さくら公園

地域の方から「ぜひ、ここに公園を作りたい」というご意見もあります。富久さくら公園がそのひとつです。設計の計画段階から周辺の7町会の町会長の皆様にも代表でお集りいただき、区と協働のワークショップを重ねてきました。「災害時に役立つ公園にしたい」「地域の交流ができる良い公園を」という強い意思がありました。開園後は公園サポーターに移行し、サポーターの中心として積極的に活動していただいています。

今後も新しくできる公園やリニューアルの際に、地域の皆様へ公園サポーターになっていただきたいと積極的に声掛けをしていきます。できることから、できる範囲で公園サポーターの活動にご協力ください。



ECO Gallery Shinjuku インフォメーション



●ホームページで詳しく紹介しています! <http://www.shinjuku-ecocenter.jp>

第9回 新宿の環境学習応援団 「まちの先生見本市」 入場無料

- 日時：2月6日(土) 10:00～15:30
- 会場：新宿区立早稲田小学校
新宿区早稲田南町25
- 内容：環境分野の普及啓発・学習活動を実施している「まちの先生(個人・団体)」を中心に、エネルギー・3R・みどりと水・ライフスタイルなど環境保全に関する体験型ワークショップや展示を開催します。学校と地域の協働による環境活動を発表するなど、先生・生徒・保護者・地域の方々はもちろん、区内外

地域と学校の連携で
環境学習・環境活動を
広げよう!

の関心を持つ方々に公開します。
会場には美味しい豚汁・焼きそば・焼きいも・ポップコーンがあります!! 無料ですよ! マイバック・マイカップ・マイお皿・マイはしを持って、ご家族やお友達と一緒に遊びに来てください。みんなのヒーロー、新宿エコレジャーも応援に来ます!!

- 同時開催
「環境学習発表会」新宿区教育委員会主催
戸塚第二小学校・戸塚第三小学校・東戸山小学校児童の発表と、ゲストコメンテーターに、群馬県立ぐんま昆虫の森園長 矢島稔氏とプロ・ナチュラリスト 佐々木洋氏をお迎えします。
- 学校の先生方へ
“出前事業の見本”が一室に!! この見本市で出会った団体と一緒に環境学習を実践してみませんか! ※新宿区内の小学校と団体・企業の連携事例の発表もあります。

地域と学校の連携で環境学習・環境活動を広げよう!
第9回 新宿の環境学習応援団
まちの先生見本市
日時:平成22年2月6日(土)
午前10時～午後3時30分 入場無料
会場:新宿区立早稲田小学校
平成21年度「環境学習発表会」
戸塚第二小学校・戸塚第三小学校・東戸山小学校 児童の発表
(ゲストコメンテーターあり)
同時開催
「環境学習発表会」
戸塚第二小学校・戸塚第三小学校・東戸山小学校 児童の発表
(ゲストコメンテーターあり)
学校の先生方へ
“出前事業の見本”が一室に!! この見本市で出会った団体と一緒に環境学習を実践してみませんか! ※新宿区内の小学校と団体・企業の連携事例の発表もあります。

新宿エコワン・グランプリ

環境にやさしい取り組みや活動を表彰する「新宿エコワン・グランプリ」は、今年度3回目を迎えます。昨年10月1日～12月25日の期間中にたくさんの応募があり、有識者らによる審査会が行われました。
表彰式は3月13日(土)、新宿区立区民ギャラリーで開催します。さて大賞はどなたの手に輝くのでしょうか。どうぞお楽しみに!

★エコ王子劇場★ 第18話 by Tomoko Adachi

かき初め大会! あひつりてこ



新宿駅からのご案内

- 徒歩
新宿西口より約15分
- バス/新宿駅西口ターミナル17番乗り場
宿32【佼成会聖堂普門館前】行き「十二社池の下」より徒歩1分
宿33【永福町】行き「十二社池の下」より徒歩1分
- 地下鉄
大江戸線「都庁前」駅A5番出口より徒歩5分
丸の内線「西新宿」駅2番出口より徒歩10分



エコギャラリー新宿 アクセスマップ

*当施設は駐車場を設けておりません。
ご来場の際は徒歩または公共交通機関にてお越し下さい。

講座とイベントのお問い合わせ

下記の電話番号またはFAX、メールでお問い合わせください。

お申し込み方法

住所・氏名・年齢・性別・連絡先(電話・FAX・メールアドレス)・講座名を明記の上、往復はがきまたはFAX、メールにて下記へお申し込みください。

エコギャラリー新宿
〈新宿区立環境学習情報センター〉
〈区民ギャラリー〉
〒162-0023 東京都新宿区西新宿2-11-4
(新宿中央公園内)

Tel.03-3348-6277 Fax.03-3344-4434
E-mail info@shinjuku-ecocenter.jp

●個人情報についてのお知らせです。お読みください。
お申し込み内容で収集した個人情報、会場の運営の遂行およびエコギャラリー新宿が実施する環境学習に関連した事業の案内や参加者募集の情報をお届けするために利用する場合がございます。

- 編集・発行/エコギャラリー新宿
- 発行日/平成22年2月5日
- 発行責任者/御所窪和子
- 編集部/落合千秋・武雄一郎・下山田恵子・平賀真澄
- 編集協力/NPO法人新宿環境活動ネット

- 編集後記●新宿御苑の芝生が大好きなリピーターSは今回のエコエコ探検隊で多くのことを学びました。「芝生は環境のみならず人の心をも優しくさせ、人と人との繋がりを深めてくれる!」お話をしてくださった皆さんの優しいお顔もきっと芝生のもたらす相乗効果なんだなと思うので

した。●我が子が通う小学校にも芝生の校庭が欲しい!近所に皆で創る公園があったら...と、夢が膨らむビギナーHです。今号でご紹介させていただいた皆様は、大変お忙しい中をエコエコ探検隊の取材に快く応じてくださいました。皆様に心から感謝申し上げます。